

公募型プロポーザルによる市有財産の利活用に係る事業者募集に係る
審査結果及び提案概要について（新陶芸館）

「新陶芸館」について、前回事業提案のあった事業者と調整を行い、再提案内容の審査を行った結果、このたび優先交渉権者に決定しました。

1 対象施設

項目	新陶芸館
対象	土地・建物
所在地	三田市四ツ辻 720-2
施設状況	敷地:2,340.25 m ² 建物:601.60 m ² (H6 築) 構造:RC 造-2F
処分手法	売却／賃貸借
提案を求める コンセプト	【必須】現在の機能を利活用し、陶芸教室など市民も親しめる陶芸活動の場の継続 【任意】市が求めるコンセプトを踏まえた魅力ある施設の利活用策 三田青磁の魅力の発信や技術の継承への寄与

2 審査結果(審査結果(評価点)は、別紙のとおり)

項 目	新陶芸館
優先交渉権者	株式会社 森口
住所	宝塚市星の荘27-12
提案価格	2,437,200円【賃貸借】※最低賃貸借価格2,437,200円
総合評価点	57.8 点／100 点
応募者数	1 事業者

3 提案概要

優先交渉権者（株式会社 森口）からの提案概要は次のとおりです。

ただし、提案時のものであり、今後の事業実施に向けた協議等により変更となる可能性があります。

新陶芸館 【株式会社 森口からの提案概要】

陶芸教室の継続的な実施、三田青磁の普及促進、陶工育成による技術の継承

- ・市民のみならず近隣市町、また、小中学校の陶芸体験の場として施設利用を図る。
- ・広く京阪神方面の集客を得るために旅行会社と提携し、三田青磁の作陶体験のみならず周辺施設と周遊コースを確立し、地域の活性化を図る。
- ・2階ホールを活用し、来館者向けの食事サービスコーナー、さらには映像ブースを設ける。
- ・2階展示室では三田青磁の歴史等を紹介する。
- ・三田青磁に関する陶芸小物の販売ブースを設け、ネット販売等も展開する。
- ・継続的な三田青磁の供給及び普及が可能となるよう、伊藤瑞宝氏を中心とした陶工育成に力を注ぐ。

4 事業者選定の経過

令和3年11月16日（火）	…	実施要領の公表
令和4年 3月 7日（月）	…	提案説明（プレゼンテーション）の実施
令和4年 3月11日（金）	…	選定委員会において、選定対象外として判断 ※
令和4年 3月18日（金）	…	選定結果の公表
令和4年 5月30日（月）	…	再提案説明（プレゼンテーション）の実施
令和4年 6月 6日（月）	…	選定委員会において、優先交渉権者等の選定
令和4年 6月16日（木）	…	選定結果の公表

※「新陶芸館」については、令和4年3月実施の選定委員会で、最低基準点に満たなかったため、事業者選定の対象には至りませんでした。

募集要項の規定に、全ての応募事業者が選定対象とならない場合は、最高の得点者と協議を行い、提案書類の内容について修正が可能であれば、修正した再提案書の提出を可能としていました。

このたび、提案事業者から再提案書の提出があったことから、あらためて選定委員会で審査を行ったものです。